



可也コミュニティセンター

しまてらす

2022年2月1日発行

糸島市志摩初 18 番地 3

TEL/FAX 092-327-1734

E-mail : kaya.k@city.itoshima.lg.jp

No.23 号

可也校区に青色防犯 パトロール車寄贈！！



この度、公益社団法人福岡県宅地建物取引業協会福岡西支部様より地域防犯活動一環として、青色防犯パトロール車 1 台を寄贈して頂くこととなり、1月21日(金)糸島警察署山本龍也様、糸島市長月形祐二様、糸島市役所地域振興課様他、可也校区役員の皆様ご臨席のもと、公益社団法人福岡県宅地建物取引業協会福岡西支部寄贈青色防犯パトロール車贈呈式が開催されました。

温かいご支援ご厚意に心より感謝申し上げますとともに、地域住民の皆さまがより一層安心安全で過ごせる可也校区を目指して活動していきたいと思えます。



宅建協会福岡西支部
副支部長 小川様より
青少年育成可也校区民会議
会長 田浦様へ
レプリカキーの贈呈



可也コミュニ
ティセンター
QRコード



防災メール
まもるくん

印刷の予約について

校区諸団体(営利団体は除く)の印刷はコミュニティセンターで可能です。3~4月は総会等の印刷が多く大変込み合いますので事前に電話で予約をお願いします。また、印刷の際は必ずコピー用紙をご持参ください。皆様のご協力をお願い致します。

受付時間 9:00~17:00
(休館日の月曜日は除く)

~志摩望東会主催講座~ 野村望東尼 姫島幽囚の歌

10ヶ月間の流刑中、国の行く末を想い、家族を想い、島人と心を通わせあった。そんな折々に詠んだ歌から望東尼の心情に迫る。

引津 CC
からの
ご案内です

《開催日時》

- ① 2月 9日(水) 14:00~15:30
- ② 2月 23日(水) 14:00~15:30

* 2回の連続講座です。1回だけの受講もできます。

《場所》

引津コミュニティセンター

《講師》

谷川 佳枝子 先生 (志摩望東会特別顧問)

《費用》

1回につき資料代300円

《申込・問い合わせ先》

TEL 328-0855

(引津コミュニティセンター)



新たな門出 おめでとうございます

1月10日(月)可也コミュニティセンター運動室にて「令和4年糸島市成人式」が開催されました。志摩地区の新成人は114人。新型コロナウイルスの影響で日常生活や意識が大きく変化するなか、社会への第一歩を踏み出した新成人の皆さん。あられる若いエネルギーでこの困難を乗り越え、人との出会いや絆を大切にしながら、思い描く未来に向かって、元気に力強く羽ばたいて下さい。日々新たな発見と成長がありますことをお祈り申し上げます。



可也小6年生の人権標語

暴力や いじめのない 世の中を 林 歩希
命とは 目にはみえない 宝物 松枝 那
「ありがとう」笑顔になれる 一言で 綱分芽衣

生き方は みんなちがって みんないい 西 孝仁
こうかいを しなくては いじめるな 藤川れい
大丈夫? その言葉の意味 考えて 松本由希
やめようよ かげろうわさ 傷つくよ 角田遼介

2月の行事予定



- 5日(土) 10:00 ふれあい餅つき(中止)
- 8日(火) 19:00 区長会(中止)
- 9日(水) 9:20 市同協FW(中止)
- 11日(金) 10:00 ダーツクラブkaya
- 12日(土) 10:00 しま歴史探検隊
- 26日(土) 10:00 かやっこアンビシャス
- 26日(土) 14:00 市同協可也支部人権講演会
- 26日(土) 19:00 社会体育施設調整会議
- 27日(日) 楽々ウオーク
(鏡神社と古代の森会館)

☆新型コロナウイルス感染症の感染状況により行事予定は変更になる場合があります。ご了承ください。



灯台下暗し No22

鳥居の上の賽銭箱 六所神社

最近、馬場の交差点南側の六所神社境内のよく茂った樹木がすっきりと剪定され、三叉路の見通しが良くなったように感じる。境内には、福岡県指定天然記念物の樹齢八百年を超える楠の巨木が2本も樹勢旺盛に繁茂している。

六所神社の創建は、神功皇后伝説に由来があり中世初頭の社殿造営から幾たびの社殿興廃に耐え、寛永8年(1631年)福岡藩主 黒田忠之によって再興され、近世志摩(郡)地区の惣社となったとの事である。

社殿は可也山に正対し、参道口に鳥居がある。鳥居の前には「筑前一高い 挙げる賽銭箱」との命名札があり、鳥居の上には、小さめの賽銭箱が鎮座している。

神社総代曰く「お賽銭を投げ挙げると運が上がり、願いが叶うはず。ぜひ挑戦して下さい」との事。さっそく100円硬貨で挑戦するもなかなか入らない。通り掛かり参拝客が「賽銭は重たいほうが入りますよ」とアドバイスを頂き、500円硬貨に変えて投げ挙げると一度で賽銭箱へ行った。流石、商売繁盛のご利益がある六所神社である。神社だけでなくキツネに摘ままれたような出来事であった。(末永)



賽銭箱

血糖値スパイクを知っていますか

血糖値スパイクとは、空腹時の血糖値は正常でも「食後1~2時間のうちに急激に高血糖となる」状態のことです。これが繰り返されると血管内部が傷つき、動脈硬化を促進させ、脳梗塞・心筋梗塞等につながる危険性があります。

【血糖値スパイクを予防しよう】

- ◆食べる順番は、まず「野菜」から
→先に野菜を食べると食物繊維の働きで、糖の吸収が遅くなり、血糖値の上昇が緩やかになる
- ◆糖質の多い飲み物や食べ物を摂りすぎない
→血糖値の急上昇、急下降を防ぐ
- ◆3食規則正しく食べる
→欠食した後の食事では、血糖値スパイクが一層起きやすくなる
- ◆こまめに体を動かし、血糖値の上昇を抑える



問い合わせ：糸島市健康づくり課 ☎332-2069

わがまち自画自賛



我が井田原行政区は、火山の東側に位置し、古くは水稻やみかん栽培が盛んで、今でも「井田原みかんは美味しかばい！」とその名をとどろかせています。昨今は、ビニールハウスで主に、きゅうり・イチゴ・花・野菜を生産しており稀に、みかん・柿・桃など果樹の栽培もおこなっています。

時代の流れか、井田原区においても農業従事者の高齢化が進み後継者不足が発生しています。その為、耕作放棄地が随所に現れていますが、対策として田畑は、大規模農業生産者へ貸し出しし、水稻は作業委託をして乗り切っています。

最近、宅地開発も進み数十軒の新築住宅が出来ており人口減少に歯止めがかかっています。地域には古くからの神社・お寺を中心に保育園・病院・高齢者施設・コンビニエンスストアなどがあり住みやすい街です。SNSで話題の並んで待っても食べたい苺のパフェ屋さんや直ぐ売り切れてしまうサンドウィッチ屋さんも井田原の中心地にあります。

お時間があればお散歩がてら新旧混載の地域、「井田原」を散策しては如何ですか？

井田原行政区区長 鬼木 義彦

